



2015年3月期第3四半期決算資料

2015年1月29日





業績

修正業績予想

✓ 増収増益。

- 営業収益438億79百万円（前年同期比6.5%増）
- 営業利益 90億82百万円（前年同期比18.0%増）
- 営業収益585億円（期初予想比4.3%増）
- 営業利益102億円（期初予想比1.0%増）

au



✓ 総契約数が前年同期比4.1%増。

- 2014年12月末契約数：620,000契約

auひかり ちゅら



✓ auひかりちゅら回線数が前年同期比33.2%増。

- 2014年12月末回線数：52,600回線



単位：百万円

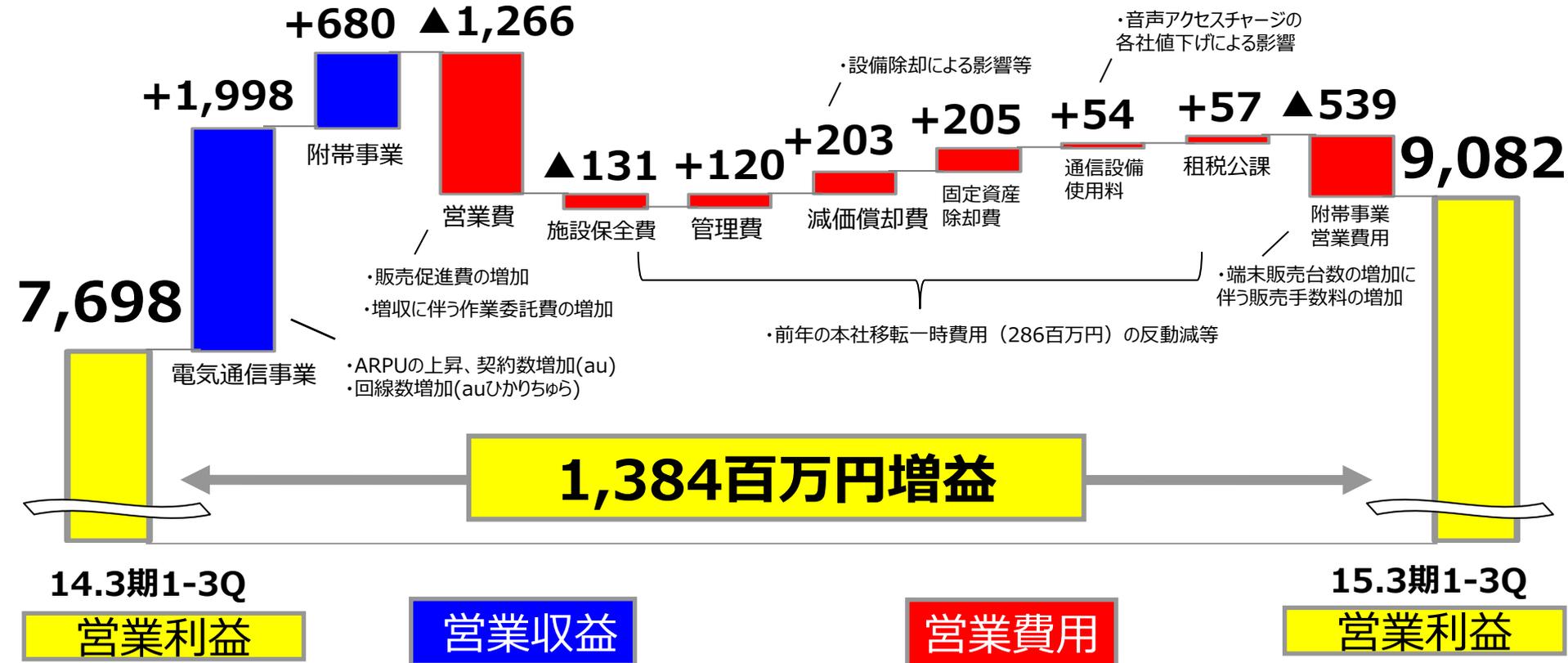
連結	14.3期 (1-3Q) (A)	15.3期 (1-3Q) (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
営業収益	41,200	43,879	+2,679	+6.5%
営業費用	33,501	34,797	+1,295	+3.9%
(内本社移転)	(286)	(-)	(▲286)	-
営業利益	7,698	9,082	+1,384	+18.0%
(Margin)	(18.7%)	(20.7%)	(+2.0P)	-
経常利益	7,769	9,122	+1,352	+17.4%
四半期純利益	4,968	5,979	+1,011	+20.4%

通期予想 (B')	進捗率 (B/B')	修正 通期予想 (1/29)
56,100	78.2%	58,500
46,000	75.6%	48,300
(-)	-	-
10,100	89.9%	10,200
(18.0%)	-	(17.4%)
10,100	90.3%	10,200
6,500	92.0%	6,500

2,679百万円増収

1,295百万円コスト増

(単位：百万円)





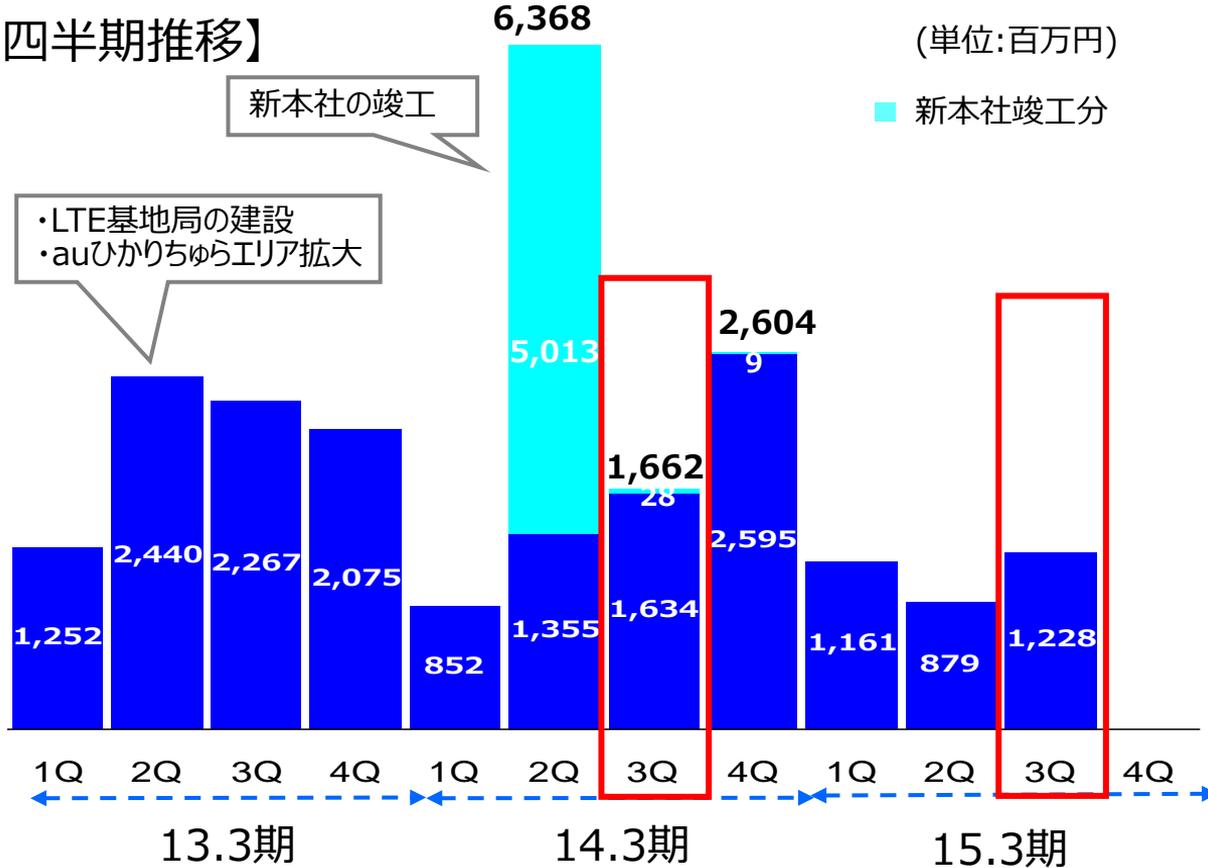
単位：百万円

連結	14.3期 (1-3Q) (A)	15.3期 (1-3Q) (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
フリーキャッシュフロー	2,917	2,331	▲586	▲20.1%
(関係会社への貸付増減額を除く)	(110)	(5,337)	(+5,227)	-
EBITDA	12,098	13,238	+1,139	+9.4%
(Margin)	(29.4%)	(30.2%)	(+0.8P)	-
設備投資	8,882	3,270	▲5,612	▲63.2%
(内本社関連)	(5,041)	(-)	(▲5,041)	-

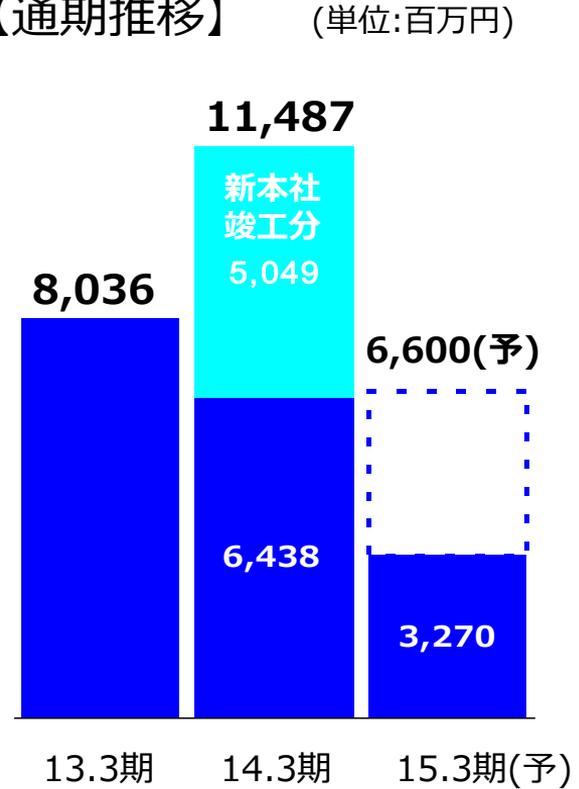
通期予想 (B')	進捗率 (B/B')	修正 通期予想 (1/29)
2,700	86.3%	2,600
(5,300)	-	(6,400)
16,100	82.2%	16,400
(28.7%)	-	(28.0%)
6,600	49.6%	6,600
(-)	-	-

■ 設備投資（3Q）は概ね想定通りに推移(前年同期比26.1%減)。

【四半期推移】



【通期推移】





au

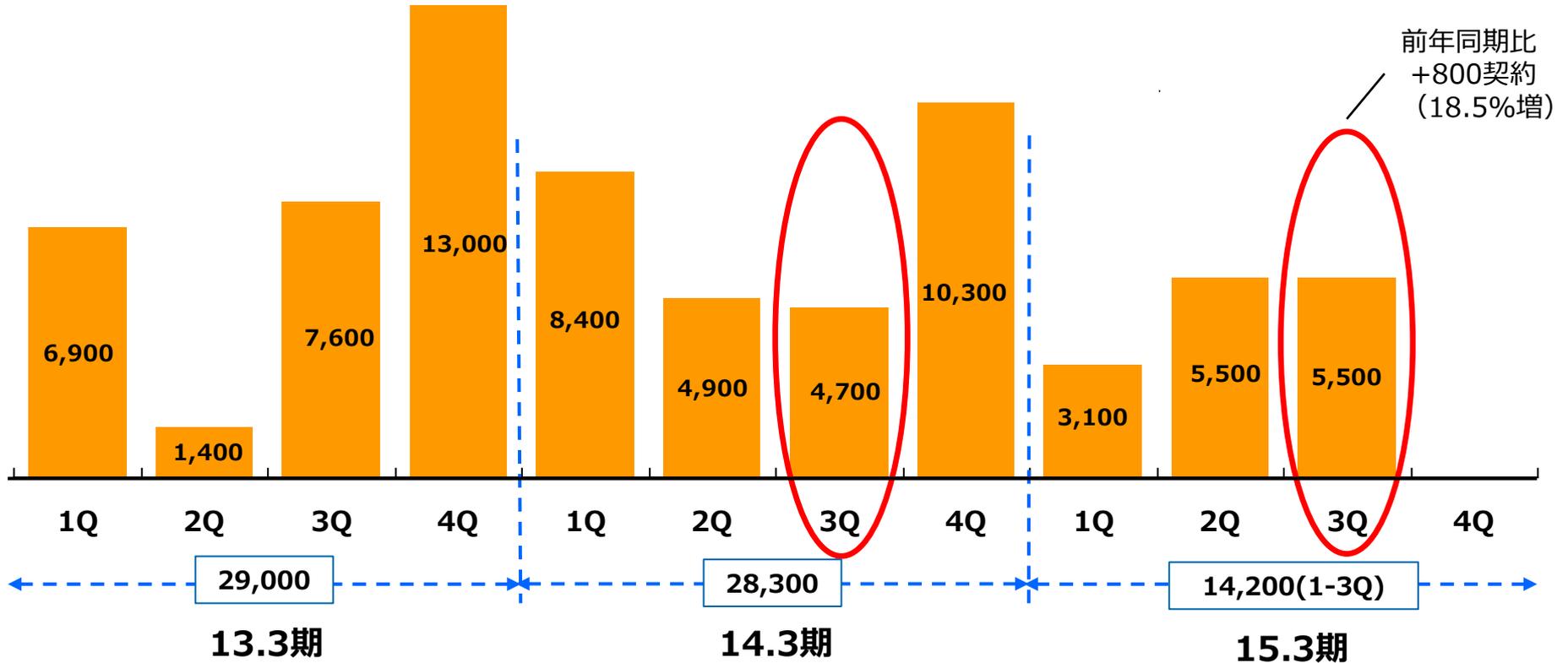




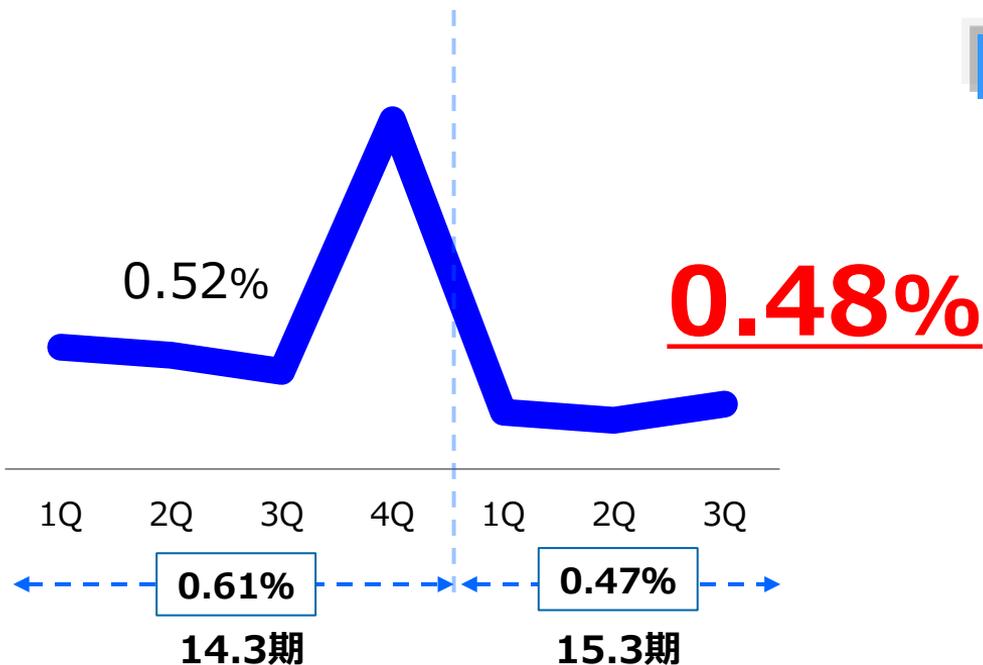
au	14.3期 (1-3Q) (A)	15.3期 (1-3Q) (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増数	18,000	14,200	▲3,800	▲21.4%
総契約数	595,600	620,000	+24,400	+4.1%
携帯電話総販売数(台)	134,900	135,200	+300	+0.2%
端末出荷台数(台)	136,400	133,800	▲2,600	▲1.9%
総合ARPU(円)	4,834	4,945	+111	+2.3%
内au通信ARPU	4,694	4,757	+63	+1.3%
内付加価値ARPU	140	188	+48	+34.3%

通期予想 (B')	進捗率 (B/B')	修正 通期予想 (1/29)
16,300	87.0%	21,000
622,200	-	626,900
164,600	-	190,000
157,000	85.3%	186,000
-	-	-
4,720	-	4,720
-	-	-

■ 純増数(3Q)は、2Qに引き続き前年同期を上回る推移となった。

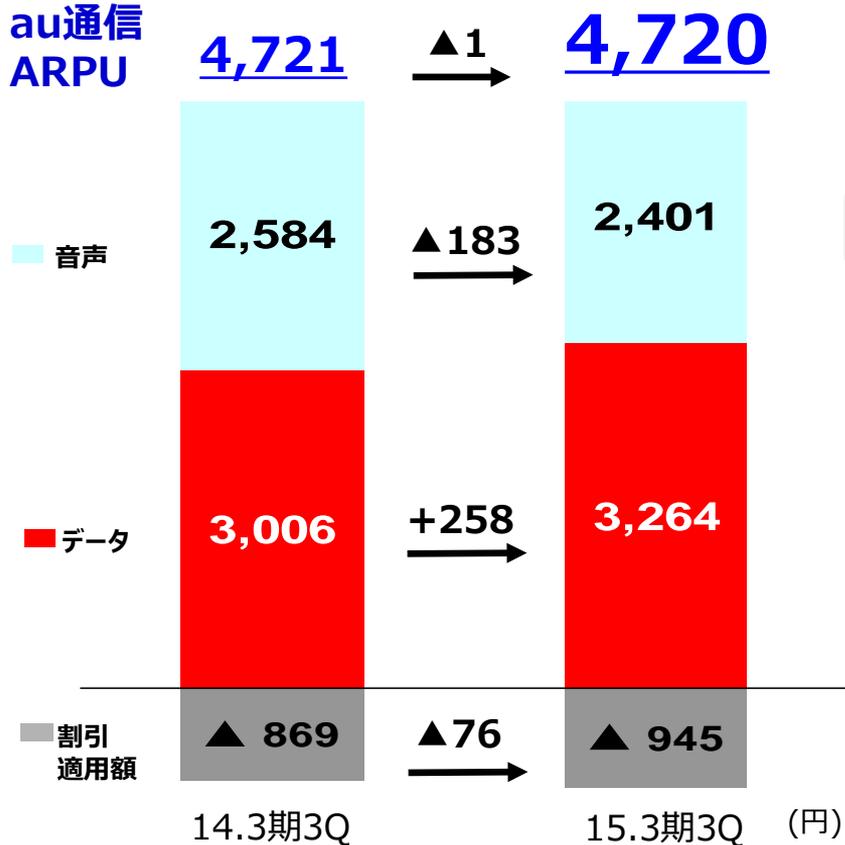


解約率四半期推移



■ 解約率は
低位で安定。

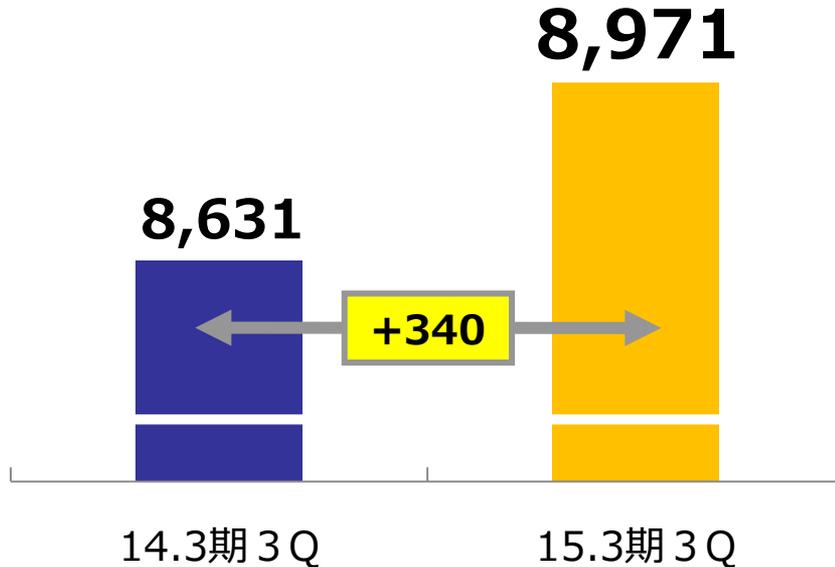
au通信ARPU前年同期比較



■ au通信ARPUは
想定通りに推移。

モバイル通信料収入3Q比較

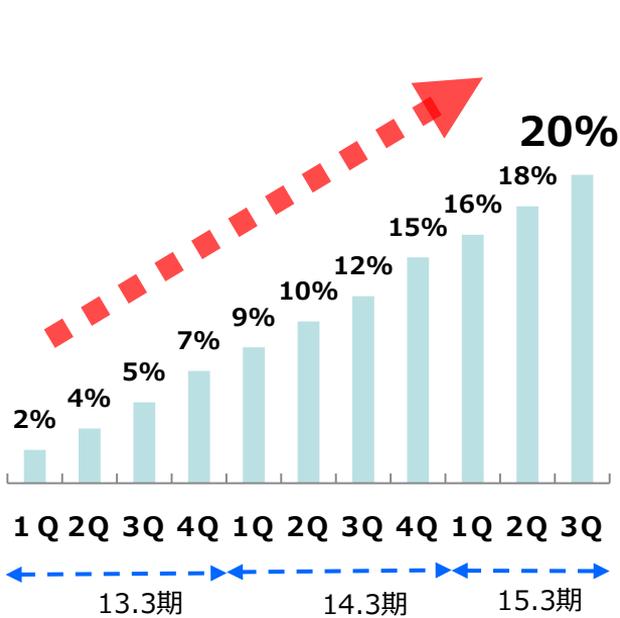
(百万円)



- 総契約数の増加によりモバイル通信料収入は着実に拡大。

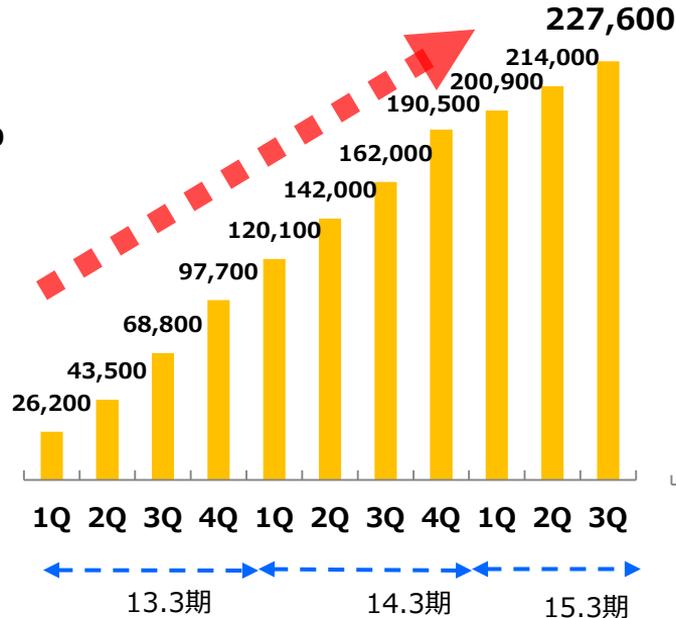
- auスマートバリューは堅調に推移。
- auスマートパスの会員数の伸びに伴い付加価値ARPUが上昇。

auスマートバリュー浸透率 (%)



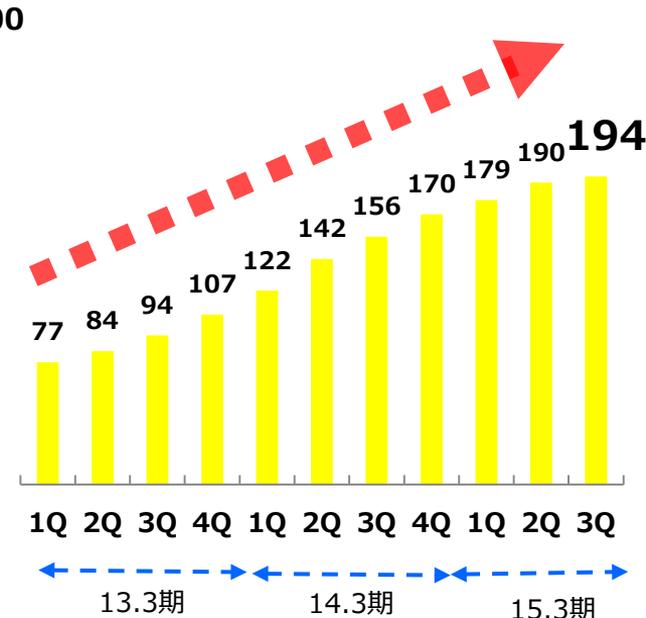
auスマートバリュー浸透率* (分子) auスマートバリュー契約数 (Eメール)

auスマートパス会員数 (人)



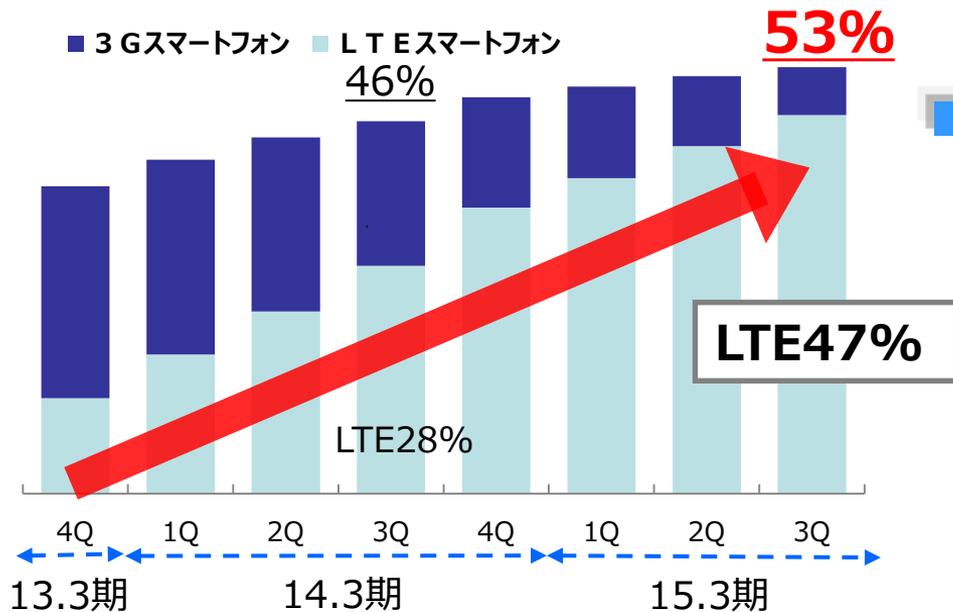
(分母) au契約数からデータ専用端末、Eメールを除く。

付加価値ARPU (円)



付加価値ARPU*データ専用端末、モジュール、タブレットを除いて算出

スマートフォン浸透率四半期推移

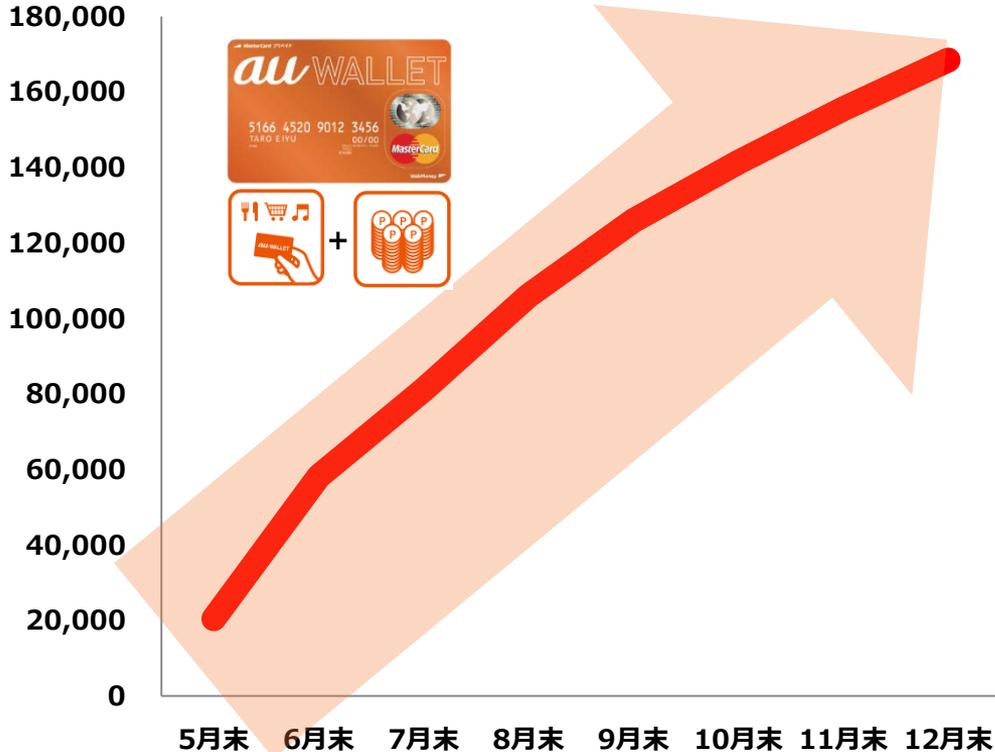


■ スマートフォン浸透率
⇒53%まで上昇。

(分子) auスマートフォンまたはau LTEスマートフォン、
(分母) au契約数からデータ専用端末、タブレット、通信モジュールを除く。

au WALLET

(申込み数)



■ 開始8か月で
16万8,000件
突破。



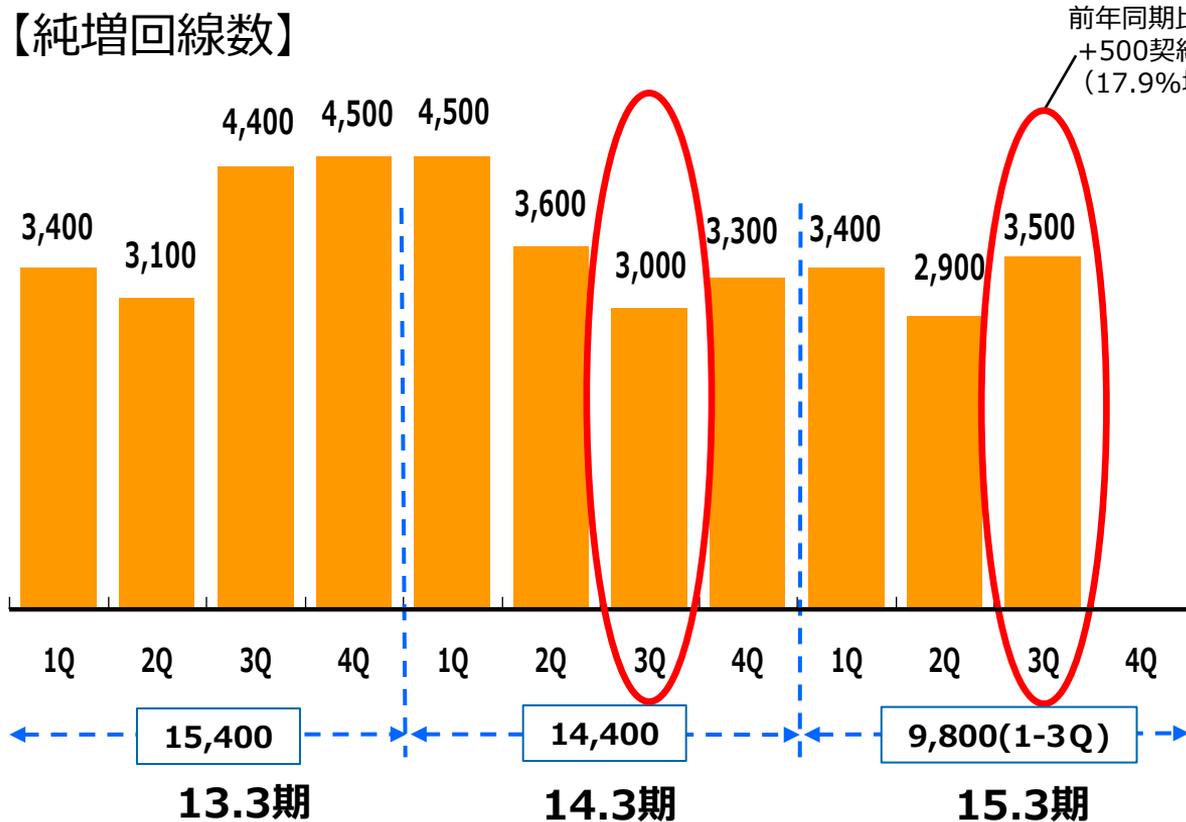
auひかり ちゅら

auひかり ちゅら	14.3期 (1-3Q) (A)	15.3期 (1-3Q) (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増回線数	11,100	9,800	▲1,300	▲11.7%
累計回線数	39,500	52,600	+13,100	+33.2%
ARPU (円)	4,988	4,992	+4	+0.1%

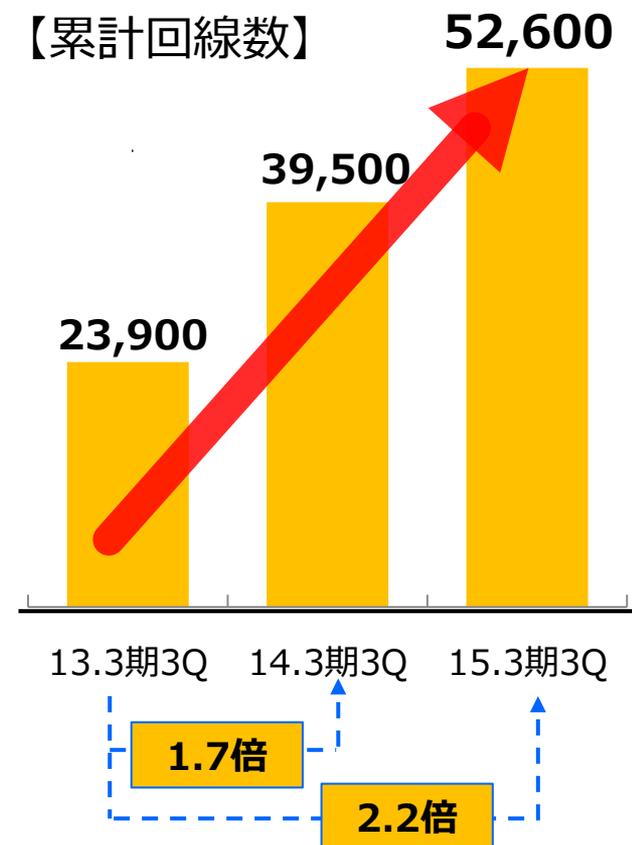
通期予想 (B')	進捗率 (B-B')	修正 通期予想 (1/29)
9,800	100%	13,000
52,600	-	55,800
4,930	-	4,990

獲得が好調に推移し、累計回線数は10月に50,000回線を突破。

【純増回線数】



【累計回線数】





その他のご報告



・発表会の様子
左から島袋秀幸伊江村長、沖縄セルラー北川社長、
座間味昌茂渡嘉敷村長、新城静喜粟国村長

高校進学と同時に 『島』を離れる離島の生徒を対象に 高校在学中の auケータイ電話料金を『無償化』!

高校進学のため
中学卒業と同時に島を離れる
「15の春」



15歳で親元を離れ、
生活する生徒をサポート

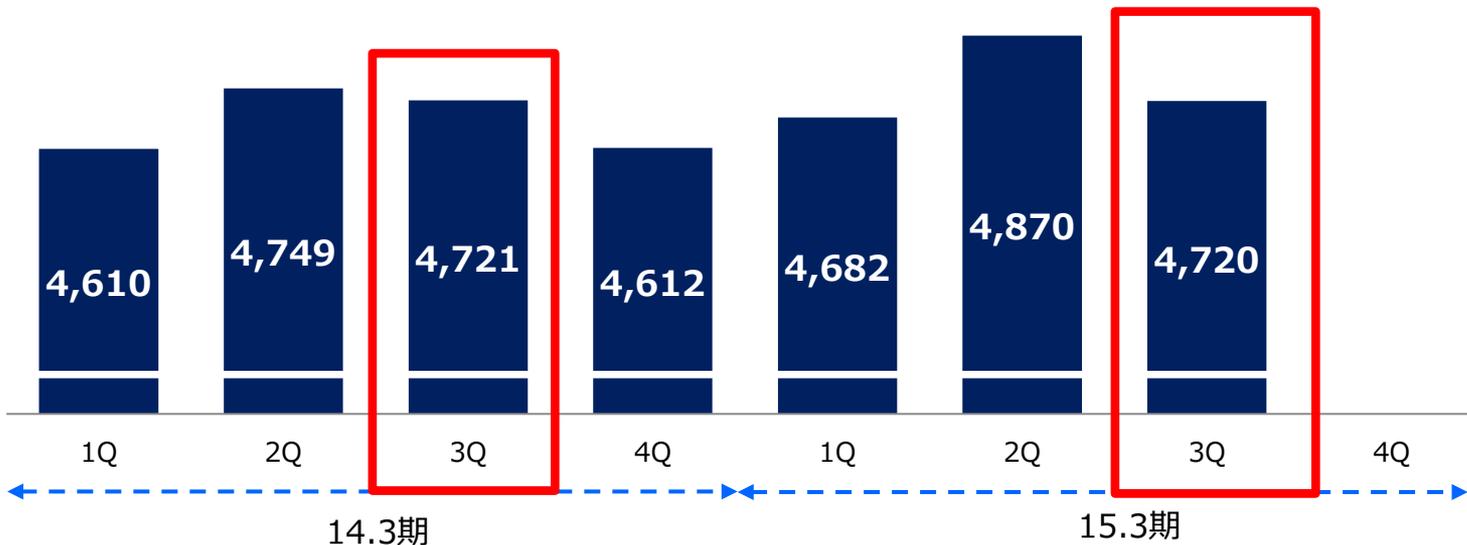
《参考》業績の推移



	10.3月期 【単体ベース】	11.3月期 【連結ベース】	12.3月期 【連結ベース】	13.3月期 【連結ベース】	14.3月期 【連結ベース】	15.3月期1-3Q 【連結ベース】
営業収益 (百万円)	45,462	46,837	49,507	52,177	55,759	43,879
電気通信事業	35,375	35,595	35,170	35,717	39,149	31,172
附帯事業	10,086	11,242	14,337	16,459	16,610	12,706
経常利益 (百万円) 【経常利益率】	9,286 [20.4%]	8,624 [18.4%]	8,480 [17.1%]	9,181 [17.6%]	9,259 [16.6%]	9,122 [20.8%]
設備投資【竣工ベース】 (百万円)	4,805	7,026	6,052	8,036	11,487	3,270
フリーキャッシュフロー (百万円) 【関係会社への貸付金増減額を除く】	2,274 [2,590]	1,820 [2,319]	3,113 [1,202]	3,219 [▲178]	3,030 [1,623]	2,331 [5,337]
有利子負債残高 (百万円)	0	2,680	2,085	1,543	1,500	1,213

■ au通信ARPU

(円)



	14.3期				15.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
総合ARPU	4,732	4,891	4,877	4,782	4,861	5,060	4,914	
au通信ARPU	4,610	4,749	4,721	4,612	4,682	4,870	4,720	
内)音声	2,562	2,625	2,584	2,423	2,460	2,568	2,401	
内)データ	2,846	2,967	3,006	3,085	3,135	3,228	3,264	
内)割引適用額	▲ 798	▲ 843	▲ 869	▲ 896	▲ 913	▲ 926	▲ 945	
付加価値ARPU	122	142	156	170	179	190	194	



au 沖縄セルラー

OKINAWA CELLULAR

お問い合わせ先

沖縄セルラー電話株式会社

経営管理部 経営企画グループ

T E L : 098-951-0639

E-mail : oct-ir@au-mobile.com

この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。